

Table with 4 columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 基本事業名. Includes details for '農業委員会運営事業' such as '総計画体系' and '予算科目'.

1 現状把握の部

(1) 事業概要

Table with 3 columns: ①事業期間, ②事業の内容, ③開始したきっかけ. Includes details on the business period and start reasons.

(2) トータルコスト

Table showing costs: ①事業費の内訳 (概要), ②延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等). Includes a detailed cost breakdown table with columns for 21-25 years and total plan.

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

Table for ③ 手段 (Means) with columns for 指標名 (Indicator Name), 単位 (Unit), and years 21-25 plus final target. Includes activities for 23 and 24 fiscal years.

Table for ④ 目的 (Objectives) with columns for 指標名 (Indicator Name), 単位 (Unit), and years 21-25 plus final target. Includes objectives for agricultural committee members and land management.

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table with 3 columns: ① 事務事業を取り巻く状況, ② この事務事業に関する改革改善の取り組み経緯, ③ この事務事業に対して関係者からの意見や要望.

事務事業名	農業委員会運営事業	所属部	農業委員会	所属課	
-------	-----------	-----	-------	-----	--

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 市町村に設置が義務付けられている行政委員会である農業委員会の運営等に関わるものであり、法に基づき適正に処理することにより、政策体系や意図することに結び付く。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 農業委員会等に関する法律に基づき、市町村に設置が義務付けられている。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 法律に基づくものであり、適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 農業委員の業務は、農地異動・転用申請に係わるものに限らず、担い手の育成や耕作放棄地の解消等多様化している中で、さらなる知識の習得などスキルアップを図ることが求められる。また、農業委員自らが地域の担い手でもあり、女性も含め若い農業委員の選任も必要と考える。そのためにも農業委員報酬も含め体制整備が急がれる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 農業委員会等に関する法律に基づき、市町村に設置が義務付けられているため、廃止できない。
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 「農地法」及び「農業委員会等に関する法律」に基づいており、統廃合はできない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 法改正により業務量が增大しており、削減できない。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託でできないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 事務局職員については権利関係や個人情報に関する業務が多く、その取り扱いには注意が必要であり、正規職員で行うべきであり、削減の余地はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 農地に関する関係法令に基づく事業であり、公平・公正である。 また、農業委員は地域または団体の推薦で選考されており、担当地区も決められており、公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	農地法改正により事務量は増大しているが、平成23年度も例年の通り総会等の開催や各種研修会への参加、農地パトロール等の実施等を行った。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			●	維持			×		低下	×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			●																			
	維持			×																			
	低下	×	×																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 現在、農家台帳については農家台帳システムにより管理を行っているが、合併前の情報が充分反映されていない。農地法改正に伴い農地の全筆調査など農業委員会業務が増えた中で、また、農業者年金等の相談業務等、事務処理の迅速化に向け、他の事務との調整も図りながら早期整備が課題である。また、現在、国においては、農業委員会組織のあり方(不要論)が問われており、今後厳しい対応も想定される。農業委員会活動の更なる点検・評価の活動が重要である。																							